

平成28年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	環境学、医学の両方向からアレルギーの制圧・撲滅をめざす総合的、系統的研究
研究代表者	高野 裕久（京都大学・大学院工学研究科・教授） ※平成28年6月末現在
研究期間	平成28年度～平成32年度
審査結果の所見	<p>本研究は、世界的に急増するアレルギー疾患に関して環境汚染の重要性を指摘することで国際的に高い評価を受けてきた応募者が、医学と環境学の双方の立場から、環境汚染物質によるアレルギー悪化メカニズムの解析と、悪化影響評価システムの構築を目指す先駆的な研究内容である。仮説等をどのレベルで、また一般性を持って検証できるか、あるいは身の周りにある多くの化学物質の影響を網羅するのは困難ではないかとの懸念もあるが、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p>